

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

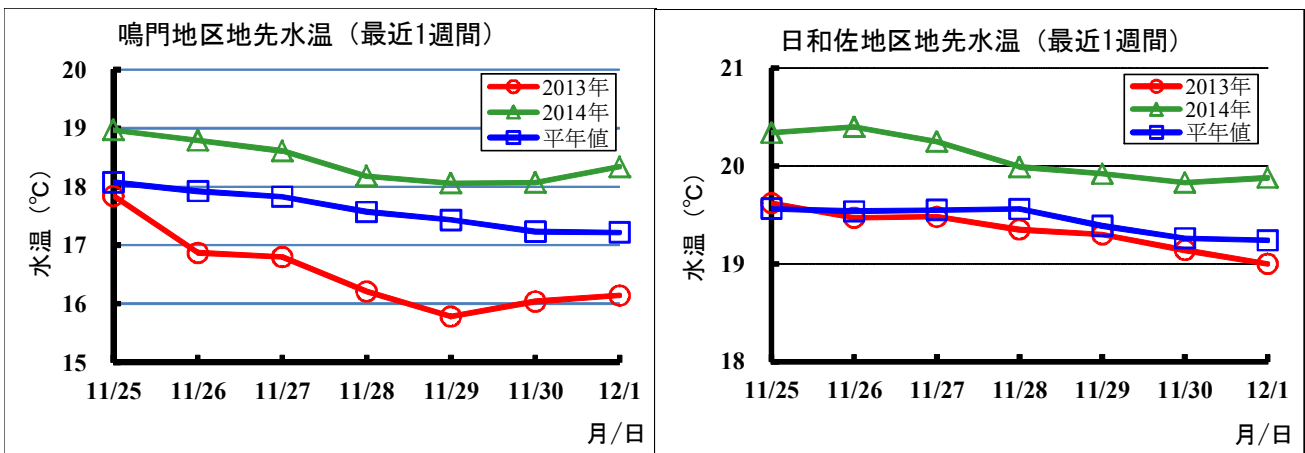
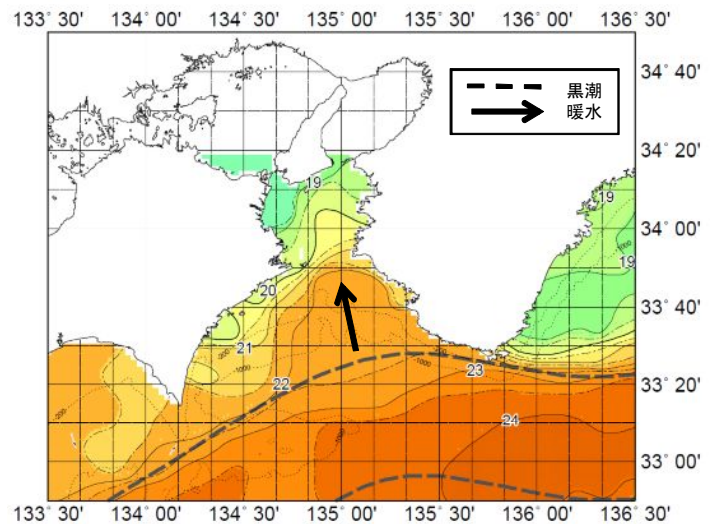
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課

## 1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H26.12.1）を示した。

黒潮は、室戸岬沖で、やや離岸、潮岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は22～23℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で18℃台、紀伊水道では18～21℃台、海部沿岸は19～20℃台である。紀伊水道外域では、室戸岬と潮岬を結ぶ中央付近から暖水流入がある。



**地先水温:** 最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「やや高め」の18.1～19.0℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の19.8～20.4℃、牟岐地区は「平年並み」～「やや高め」の19.4～20.5℃で推移した。

### 水温偏差の目安

平年並: ±0.49以下, やや高め(やや低め): ±0.50～1.49, 高め(低め): ±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め): ±2.50以上

\* 平年値 鳴門地区: 1981～2010年の平均値、日和佐地区: 1982～2010年の平均値

## 2. 漁況の経過

延縄：海部郡沿岸で、大主体にサワラが0.3トン（1日1隻あたり17kg）、大主体にキダイが0.5トン（同21kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、小主体にマアジが1.1トン（同38kg）、メアジが0.4トン（同14kg）ヒラソウダが0.3トン（同10kg）、アオリイカが0.2トン（同4kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸で、マメ主体にマアジが0.5トン（同63kg）、小主体にマルアジが0.6トン（同71kg）、メアジが0.4トン（同54kg）、小主体にサバ類が1.5トン（同185kg）、中・小主体にヒラソウダが0.4トン（同54kg）、マルソウダが0.6トン（同80kg）、小小主体にシイラが0.6トン（同74kg）、コショウダイが0.4トン（同45kg）、中主体にメジナが0.3トン（同37kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、メジロが0.3トン（同55kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラスが13.7トン（同149kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2014年11月24日～2014年11月30日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	サワラ	16	267	17	大主体
		キダイ	22	451	21	大主体
小型定置網		マアジ	29	1,101	38	小主体
		メアジ	31	430	14	
		ヒラソウダ	28	269	10	
		アオリイカ	47	210	4	
大型定置網		マアジ	8	504	63	マメ主体
		マルアジ	8	568	71	小主体
		メアジ	8	430	54	
		サバ類	8	1,482	185	小主体
		ヒラソウダ	8	429	54	中・小主体
		マルソウダ	8	642	80	
		シイラ	8	594	74	小小主体
		コショウダイ	8	356	45	
釣り	メジナ	8	296	37	中主体	
	メジロ	40	293	55		
パッチ網	紀伊水道	シラス	92	13,725	149	

週間予報：黒潮は、室戸岬沖において「やや離岸」、潮岬沖において「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並」～「やや高め」の16～17℃台、日和佐地先で「平年並」～「やや高め」の18～19℃台で推移する見込み。